

(2) 食育推進部会の取り組みについて

～第3次千葉市食育推進計画策定に向けて～

1 計画策定にあたって

1 計画策定の目的

市民一人ひとりが食の大切さを考え、健康で心豊かな生活が送れるよう、食育に関する施策を総合的・計画的に推進するため、市民や行政、関係機関・団体等が連携して取り組むための行動計画として策定。

2 計画の位置づけ

- ・食育基本法第18条第1項の規定に基づく市町村食育推進計画
- ・国の「第3次食育推進基本計画」、県の「第3次千葉県食育推進計画」の基本的な考えを踏まえた上で、本市の地域特性や実状を反映。

3 計画期間 平成31年度から平成35年度までの5年間

2 これまでの取組みの評価と課題

1 食を取り巻く現状と課題

生活習慣病の増加、高齢化他、食に関する実態調査結果等を活用し、本市の現状を更に分析する

2 基本目標の評価 ⇒ 関連する数値目標の達成状況からの評価

課題：食育の関心の低下、40～69歳女性の肥満、野菜の適正摂取、食塩摂取量の減少

3 食育施策の取組み状況 ⇒ 5分野 90事業の食育施策を推進

4 数値目標の達成状況（調整中の4指標以外） 達成9 改善12 変化なし7 悪化3

3 食育推進の方向性

1 基本理念（継続）

こどもから大人まで、市民一人ひとりが「食」を大切にし、正しい知識と選ぶ力を身につけ、健全な食生活を実践することで、「こころ」と「からだ」の健康と豊かな人間性を育む。

2 基本目標（変更）

国の重点課題を踏まえて、第2次食育推進計画と同様に3つの目標を設定

キーワード「つながる食育」

1 健康寿命の延伸につながる食育

～若いうちから生涯にわたり健全な食生活の実践～

2 生産から食卓までつながる食育

～食に関する知識（食文化、食への感謝、食品ロス、環境への配慮、食の安全等）を次世代に伝え、実践～

3 地域や関係者がつながる食育

～多様な暮らしに対応した食育を推進するため、地域や関係者の連携・協働の実践～

<国の重点課題>

- ① 若い世代を中心とした食育の推進
- ② 多様な暮らしに対応した食育の推進
- ③ 健康寿命の延伸につながる食育の推進
- ④ 食の循環や環境を意識した食育の推進
- ⑤ 食文化の継承に向けた食育の推進

3 推進キャッチフレーズ（継続）

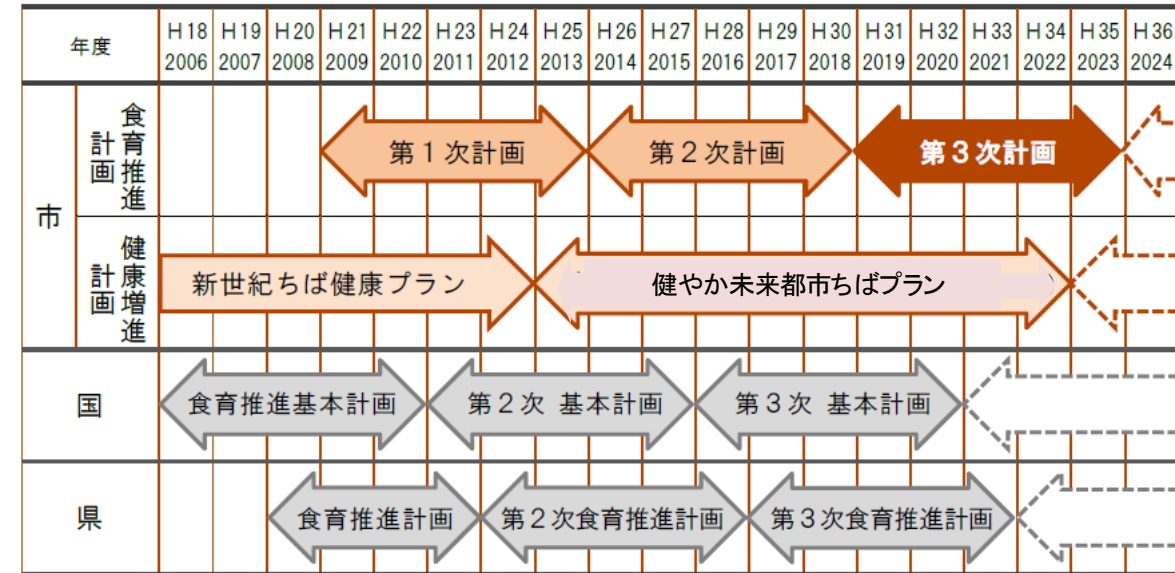
「おいしいね、たのしいね、たべるってだいじだね」

4 数値目標

平成29年9月～10月「食に関する実態調査」を実施。関係課と調整後、平成30年8月頃、数値目標（案）を決定する予定。

4 各計画の計画期間について

第3次計画の期間は、国の施策と県の計画も参考にしながら、本市の健康増進計画である「健やか未来都市ちばプラン」との整合性を図るものとする。



5 第3次千葉市食育推進計画の策定スケジュール（案）

時期	主な内容	
	会議	備考
4月		
5月		計画書作成
6月		
7月	第1回食育推進連絡会議検討会	
8～9月	第2回食育推進連絡会議検討会	
10月上旬	第1回食育推進連絡会議	
10月下旬	第1回食育推進部会（計画素案）	
11月		パブリックコメント手続き
12月上旬	第3回食育推進連絡会議検討会	
12月下旬	第2回食育推進連絡会議	
1月	第2回食育推進部会（計画案）	
2月		
3月		公表